



愛川ふれあいの村6月の風景

平成24年 6月 自然のたより

植物にとっては恵みの雨が村に降り、喜ぶように草木はきらきらと輝いています。親鳥が雨に濡れながら虫を探し、懸命に育てた甲斐あって、ヒナが飛行訓練をしている姿もみられました。

<6月の自然のエピソード>

この時期は鳥たちの子育ての季節です。ふれあいの村でもムクドリやスズメ、ヒヨドリが子育てをしていました。

5月下旬頃から、ツバメが土や枯草などの材料を運び、管理棟事務所の壁に巣を作っていました。2週間ほど抱卵し、5匹のヒナが孵りました。6月下旬に、ツバメのヒナは無事、旅立ちました。



ツバメの親子



雨粒と宮が瀬ダム



ラミーカミキリ (オス)



シモツケ



ヒロハツヤゴケ



キセキレイ (オス)



キビタキ (オス)



キビタキ (メス)



テイカカズラ



ユキノシタ



水に映ったスイレン



オジロアシナガゾウムシ



アジサイ



ムクドリの親子